

平成29年度 第2回 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム構築担当係長等会議
「事前課題」シート

浜松市

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：ニューロングステイ、オールドロングステイの減少を図る

【達成状況】

長期入院患者数は確実に減少 886人（H27）→849人（H28）→707人（H29）
第4期障害福祉計画の1年以上の在院者数を平成24年6月末時点から18%以上減少（865人）は達成。
入院後3ヶ月時点と1年時点の退院率は平成29年分について未公表、平成28年はいずれも下回っている。
目標 64%以上→63.7%（平成28年）、91%以上→88.1%（平成28年）

目標：社会資源の情報共有

【達成状況】

地域移行・定着専門部会にて精神障害者の障害福祉サービス利用状況、訪問看護等について報告。

目標：地域包括ケアシステムの構築のため関係部署との連携

【達成状況】

高齢者部門が中心となっている地域包括ケアシステムのワーキングに参画。
今後、地域移行・定着専門部会に高齢者部門の担当課にも入っていただく予定。

平成30年度の実施方針

1. ピアサポーター活用の検討
2. アウトリーチ支援の検討